

モデル校用

【「総合的な学習の時間」モデル事業中間報告書様式】

(モデル校名 広島県竹原市立吉名小学校)

○学校の概要（平成15年4月現在）

竹原市立吉名小学校									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7学級	16名
児童数	24	24	28	27	26	24	1	154名	

- 1 本年度当初、本校が抱えていた「総合的な学習の時間」の課題について
 - 「総合的な学習の時間」に対する校内研修態勢ができていなかった。
 - 総合的な学習の時間の単元系列（活動内容）はできていたが、ねらい・評価・教科学力との関連などが明確にされていなかった。

- 2 モデル地域としての研究課題を、各学校でどのように受け止め、どのような目標設定をしたのか。
 - 「総合的な学習の時間」の小・中・高等学校の系統性を明らかにするため、教科学力に視点をあて、目標を段階的に設定した。
 - 教科学力との関連を明らかにし、「総合的な学習の時間」の学習を通してつきたい力を明確にした。そして、研究主題を「教科で学んだ力をいかし、自らの生き方を考える「総合的な学習の時間」とし、特に、児童・生徒の実態から育てたい力を「論理的思考力」と「豊かな表現力」の2点に絞った研究を進めた。

- 3 平成15年度の本校の取り組み内容と、その結果どのような成果と課題が見られたのか。
 - 「論理的思考力」「豊かな表現力」を育てるためには、子どもたちがそれらを必要とする場の設定した。

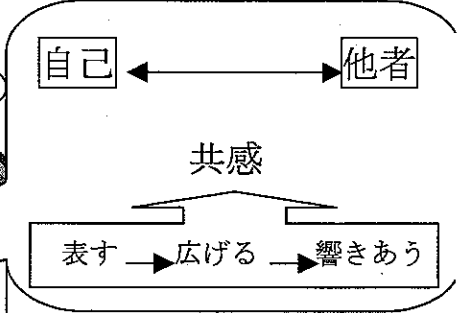
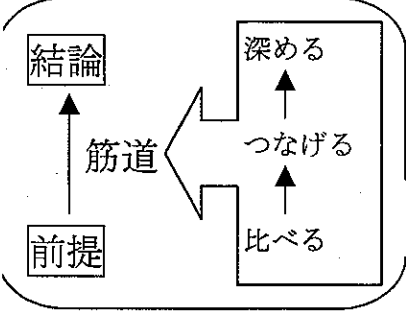
3年生は「生き物ワールド」をつくるための計画・展示の工夫、生き物を飼育・観察した経験を歌にして表現した。4年生は、地域を流れる「郷川」の水質検査を行い、その結果を6年生に発表し互いに交流した。5年生は、自分たちが育てたジャガイモ活用のための企画書をグループごとに作成したり、学習経過を振り返りスライドにナレーションをつけて小・中交流会などでアピールしたりした。6年生は、自ら栽培した古代米の一種「緑米」が餅米かどうか論議・検証したり、修学旅行で学んだことを絵図などで全児童に説明したりした。
 - このような活動を通して、個の思考過程も深化していくケースが見られた、豊かで分かりやすい発表の工夫も見られるようになった。その反面、課題設定の段階で、真に追求に深まりが伴うもの、手段が十分検証できるものが課題として位置づけられていなかったため思考を必要とする学習課程が十分機能し得ないケースもあった。また、児童は暗唱した言葉は全体の場で表現できるが、臨機応変に自分の思いを的確に述べることができにくいという課題も残った。

- 4 本年度の課題をふまえて、平成16年度どのような取り組みを行う予定か（全体計画の見直し（作成）した際の視点について記述すること）。
 - 小・中・高の有機的な連携のもとに、教科との関連を明確に打ち出した「総合的な学習の時間」を創出し、教科における基礎基本が一層確実に定着する取組みを進めていく。
 - 課題をつかむための出会いやふれ合いの「場」、「論理的思考力」や「豊かな表現力」を育てるために、筋道を立てて考えたり表現したりする必要性のある「場」の設定をする。
 - 評価と支援のあり方や育てたい力とその具体的な手だてを行う。
 - 研究の仮説を検証し、普及型の研究を推進していく。
 - 検証方法を検討し、実践、検証していく。

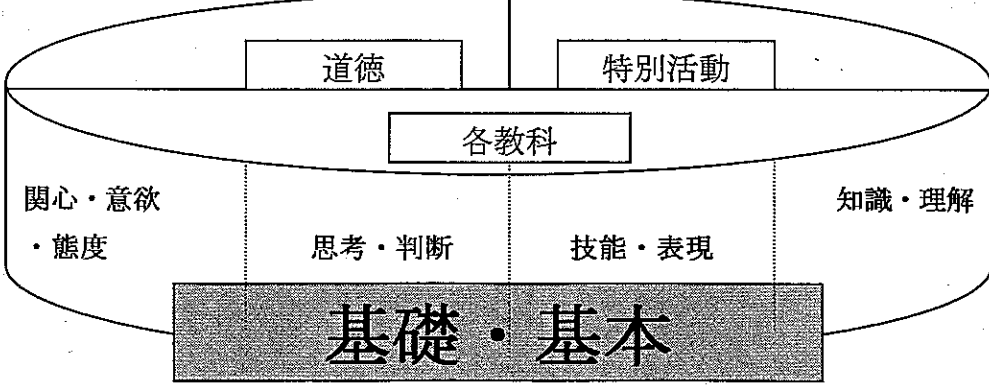
「総合的な学習の時間」を通して『生きる力』を育む構想図

生きる力

論理的に考え
豊かに表現し
問題解決のできる子ども



論理的思考力
豊かな表現力
他の培われた力



平成16年度総合的学習の時間の全体構想図

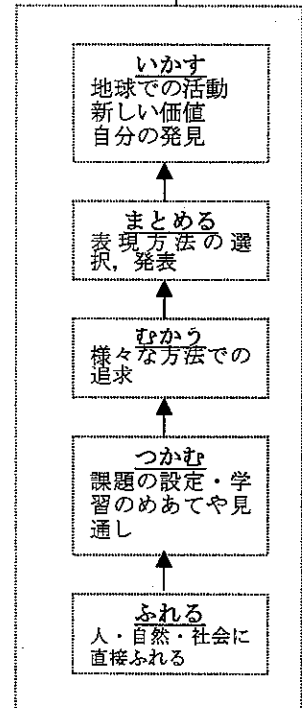
竹原市立吉名小学校

学校教育目標
 人権尊重の視点に立って、自分の可能性を最大限にのばし、仲間とともに力強く伸びていこうとする児童の育成を図る。
 児童目標 ★伸びよう ★精だそう ★手をつなごう

目 標
 吉名の自然・産業・歴史に興味や関心をもってかかわり、ふれあいを深め、自分にとって意味ある課題を見つけて追求する力を育てるとともに、活動を通して自分の生き方や考え方を確かにし、地域や社会の中で自分らしく生きる力を育てる。

つけたい力
 ★課題を見つける力 ★情報を活用する力 ★論理的な思考力
 ★豊かな表現力 ★自己の生き方を考える力

学年	テーマ 吉名の自然・産業・歴史		
	1学期	2学期	3学期
6年	伝えよう吉名の歴史を ・吉名の歴史読本を作ろう ・郷土の祭りを調べよう ・稲作のルーツを探ろう ・世界の米食を知ろう ・外国の文化に学ぼう		
5年	学ぼう吉名の人と産業に ・じゃがいもアピール大作戦Ⅲ ・お年寄りと交流しよう ・外国の文化を知ろう		
4年	守ろう吉名の海を ・シーワールドをつくらう ・郷川源流探検 ・外国の人と交流しよう		
3年	ふれよう吉名の生き物と ・生き物ワールドをつくらう ・わたり鳥を探そう ・外国の人と話そう		
1年・2年 生活科『自然さがし、自分さがし』			



★教科（国・社・算・理・生・音・図・体・家）
 で培われた基礎・基本の力

行事との関連

多面的な評価

- 自己評価
- 相互評価
- 教師による観察評価
- ポートフォリオ評価

多様な活動タイプ

- 自然体験や社会体験
- 観察や実験
- 見学や調査
- 発表や討論
- ものづくりや生産活動等の体験的な学習
- 問題解決的な学習

道徳・特別活動との
かかわり

多様な学習形態

- 一斉
- 個別
- グループ
- 異年齢集団
- 交流

学習環境の整備と充実

- 学習情報センターとしての図書室
- コンピュータールームの充実
- 掲示の工夫
- 地域の人材活用
- 地域の機関や施設の利用

指導体制の工夫

- T・Tによる指導体制
- 各学年との連携
- 各係との連携

平成16年度 生活科・「総合的な学習の時間」(吉名ワールド)の単元系列表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1年	『ときどき一ねんせい』(3)	『ともだちいっぱい』(3) ・がつこうをたんけんしよう ・たねまきをしよう ・がつこうのまわりをあるこ う	『あそびにいろいろ』(9) ・なかよくあそぼう ・くまは な虫 ・はなをそだてる	『なつだいすき』(3)			『いきものだいすき』(5) ・いきものとなかよしになる う ・たねとりをしよう	『はつばのいろがかわつ たよ』(18) ・あきとあそぼう ・つくつてあそぼう	『みんなみんなだいすきだ よ』(18) ・いえのめいじんをさがそう ・いろいろなことにチャレンジ しよう	『あしたへジャンプ』(27) ・小さいころのじぶんをさがしてみよう ・大きくなったじぶんをたしかめよう ・大きくなったはっぴょうかいをしよう	『ふゆだいすき』(6) ・ふゆとあそぼう	『もうすぐ一ねんせい』(12) ・一ねんかんをふりかえろう ・新一年生をむかえるじゅんぴ	
2年	『ぼうけん、はっけん、町たんけん』(21) ・町をたんけんしよう ・やさいをそだてよう	『生きものともだち』(15) ・生きものをさがしにい こう ・やさいのとりにれをし よう (はるのずかん)	『町となかよし』(24) ・町ともとな かよくしよう (あきのずかん)	『みんなであつちろうア エスティバル』(18) ・けいかくをたてよう ・じゅんぴをしよう ・フェスティバルをたの しもう (ふゆのずかん)									
3年	『生き物ワールドをつくろうII』 全60h<郷土> ・学校の近くの自然探検(野山) ・生き物の飼育・観察(チョウ、バツタ、カイコ他) ・忠海高校生物博物館、大久野島ビジターセンター、「かいこの里」等の見学 ・まとめ、標本・模型作り ・空き教室での学習成果の展示	『わたり鳥を探そうII』 全39h<郷土・情報・国際理解> ・渡り鳥の発見 ・渡り鳥の観察、生体調べ ・渡り鳥を観察している学校との交流 ・シベリアに手紙を書こう ・まとめ、「生き物ワールド」への展示	『外国の人と話そう』 全6h<国際理解>										

留学生への発表・交流

中学生への発表・交流

モデル事業報告会

地域への発表・交流

留学生への
発表・交流

中学生への
発表・交流

モデル事業
報告会

地域への
発表・交流

4年

『シーワールドをつくろう』 全60h <郷土>

- ・干潟（毎月）や海の生物，カブトガニの生態調査・研究
- ・忠海高校生物博物館，広島大学海洋科学センター等の見学
- ・海上保安船での海浜見学
- ・まとめ，描画，模型作り

『郷川源流探検Ⅱ』

- 全39h <郷土・環境>
- ・郷川探検（汚れ・生物調査）・郷川の水質検査
- ・吉名の海や川の環境保護
- ・まとめ，「シーワールド」への展示

『外国の人と交流しよう』全6h <国際理解>

5年

『じゃがいもアピール大作戦Ⅲ』 全70h <郷土・情報>

- ・じゃがいもの研究
- ・じゃがいも栽培（農家の畑，学級園）
- ・中学生との交流
- ・まとめとじゃがいも料理による会食

『じゃがいもアピール情報』

- ・吉名のじゃがいもの調査
- ・じゃがいもの成分と利用法
- ・北海道の小学校との交流
- ・空き教室での学習成果の展示

『お年寄りと交流しよう』

- 全32h <郷土・福祉>
- ・高齢者との交流 ・「宗越園」訪問
- ・地域の高齢化の問題と今後の対策
- ・学習のまとめ

『外国の文化を知ろう』全8h <国際理解>

6年

『稲作のルーツを探ろう』 全32h <郷土>

- ・古代の米作りの研究 ・古代米栽培（水田造り，モミ直播，水の管理，草取り，稲刈り，脱穀，初糶り，精米） ・うるち米ともち米の比較 ・餅つき大会 ・空き教室での学習成果の展示

『郷土の祭りを調べよう』

- 全15h <郷土>
- ・各区の様子
- ・神明さんの起源
- ・学習のまとめ

『世界の米食を知ろう』全15h

- <国際理解>
- ・留学生との交流
- ・食体験
- ・学習のまとめ

『郷土の歴史読本を作ろう』 全40h <郷土>

- ・郷土の歴史調べ ・フィールドワーク ・聞き取り ・まとめ ・読本制作

『外国の文化に学ぼう』全8h <国際理解>